

クマ出没警報の継続について

県では、**令和7年7月29日（火）から9月30日（火）まで、県内全域を対象に、クマ出没警報を発令中**ですが、依然、多くの目撃等情報が寄せられ、クマと遭遇しやすい状況が続いていることから、**警報を10月31日（金）まで継続**します。

令和7年9月12日（金）には、富谷市で今年度初となる人身被害が発生し、隣県では死亡事故も発生していることから、引き続き、なお一層の注意と警戒をお願いします。

特に、これから秋に向かい、クマは冬眠前の栄養を蓄える必要がありますが、林野庁東北森林管理局の「ブナ開花・結実調査」によると、ブナの結実が「**大凶作**」と予測されていることから、食べ物を求めてさらに行動範囲を拡げるクマが増えることが見込まれます。特に大凶作の年は9月から11月にかけて、例年と比較して目撃情報が大幅に増加する傾向があり、大凶作だった令和5年度の目撃等件数を既に上回っております。

庭先の柿や栗などの果樹は、早めに収穫するか、食べきれない実を放置せずに適切に処分する、生ゴミを屋外に放置しないなど、クマを寄せ付けない対策をとっていただき、家の周囲や通学路では、河川敷沿いのヤブや茂みなど、クマの行動ルートになる場所には近寄らないようにしましょう。

また、クマに遭遇したときは、急な動作をするとクマを刺激し、襲われる可能性が高いので、落ち着いて、静かに、背中を見せないようにして離れましょう。

もし、クマに襲われたら、地面に腹ばいになり、両手で首の後ろをガードして首や頭を守りましょう。

引き続き、朝夕の行動を避ける・クマ鈴やラジオを鳴らす・多人数で行動するなど、基本的な遭遇防止対策をとり、注意して行動しましょう。

ツキノワグマの生態や出没情報については、県のホームページをご覧ください。

令和7年度クマ目撃等情報

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/r7kuma.html>

ツキノワグマの被害に遭わないために

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/kumatyuui.html>



【参考】目撃等件数と人身被害件数の推移

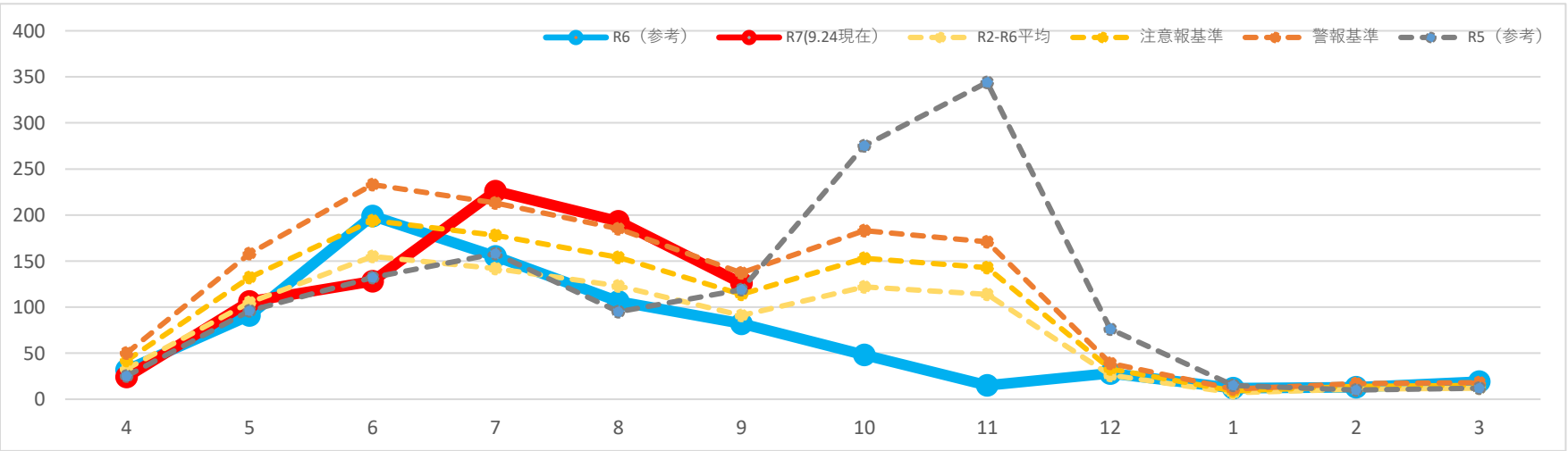
年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目撃等件数	504件	1,642件	880件	1,035件	883件	1,297件	680件	549件	1,357件	800件	803件
人身被害件数	1件 (1人)	6件 (6人)	3件 (3人)	1件 (1人)	6件 (6人)	1件 (1人)	2件 (2人)	5件 (7人)	3件 (3人)	0件 (0人)	1件 (1人)

（令和7年度の出没件数は、令和7年9月24日時点）

宮城県内のツキノワグマ目撃等件数に基づくR7月別注意報等発出基準

市町村	項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総計	ブナ【国】
総計	R7	24	106	128	226	193	126							803	大凶作
	R6	32	91	199	155	106	82	48	15	28	12	13	19	800	豊作
	R5	25	96	132	158	95	119	275	344	76	15	10	12	1,357	大凶作
	R4	34	99	104	77	105	63	30	8	8	3	8	10	549	凶作
	R3	24	123	184	137	88	42	41	20	5	2	6	8	680	凶作
	R2	46	114	152	183	218	147	216	180	13	3	14	11	1,297	大凶作
	R2-R6平均	33	105	155	142	123	91	122	114	26	7	11	12	941	
	注意報基準 ※平均×1.25	42	132	194	178	154	114	153	143	33	9	14	15	1,181	
	警報基準 ※平均×1.5	50	158	233	213	185	137	183	171	39	11	17	18	1,415	

※R7は9.24 9:00現在の目撃等件数



※「ブナ【国】」は東北森林管理局「ブナ開花・結実調査」による（毎年、開花：7月頃、結実：10～11月頃の公表。直近は令和7年7月11日公表）。